

みなべ梅ラーニングコモンズ活動報告会

梅で健康②都市グループ





みなべ梅ラーニングコモンズ

テーマ名:梅で健康②都市

課題	梅・梅干しの効果・効用を都市部の人知らないという現実がある。梅で健康都市チームがここに取り組むことで①梅・梅干し市場の拡大、②健康人口の増加、③日本のウェルビーイングの拡大に貢献できると考える。梅・梅干しのみならず、その日本一の産地であるみなべ町のポジティブなプロモーションに直結する活動であり、都市部の人みなべ町を訪れるきっかけを作り、関係人口の増加に貢献する。梅のファン、みなべ町のファンづくりを行うことで、これからも、みなべ町が日本一の梅のまちであり続け、持続可能なみなべ町を築いていけるよう活動に取り組む。
目標	官民一丸となって以下の活動を行なっていく。梅・梅干しを通じて“健康と美容”をキーワードとしたみなべ町の都市部におけるプロモーションが大目的。

令和7年度 活動実績	活動内容	成果	関係(連携)団体
	関西万博ジュニアSDGsキャンプ(2026年9月20日) 「世界農業遺産・日本一の梅の里、みなべ町からSDGsを学ぼう」	参加者1回目34名、2回目35名、3回目36名、 累計で105名(うち子どもは30名)の参加者。 梅干しを食べたい、みなべに行ってみたいと いう意向が高まった(アンケート結果より)	まちキャンパスプロ ジェクト 教育テック大学院大学

振り返りと今後の展望	関西万博という機会にサステナドームで開催された「ジュニアSDGsキャンプ」に参加し、「世界農業遺産・日本一の梅の里、みなべ町からSDGsを学ぼう」を開催した。3回ともファミリー層で満席で、クイズや体験などを通じ、梅の健康機能やみなべ町への関心を高めることができた。
-------------------	--



世界農業遺産・日本一の梅の里、みなべ町からSDGsを学ぼう

SDGs未来都市紹介／梅で健康クイズ／梅のひっくり返し体験／トートバッグ作り

ジュニア SDGs キャンプ

世界農業遺産・日本一の梅の里 みなべ町から SDGs を学ぼう



MBA TECH



みなべ町



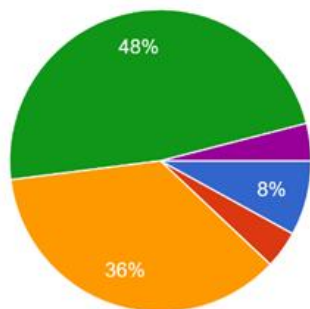


「今後みなべ町に行ってみたい」(96%)

参加者アンケート(回答25名)

みなべ町をこれまでに知っていましたか？

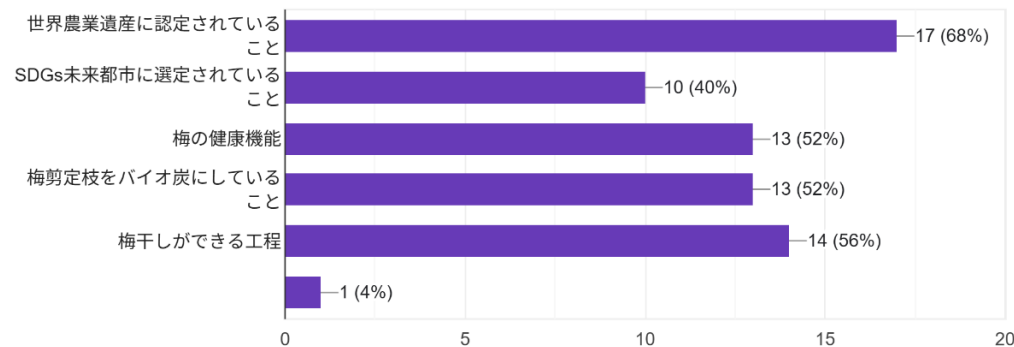
25件の回答



- 泊まったことがある
- 日帰りで遊びに行ったことがある
- 名前だけ聞いたことがある
- 今日初めて知った
- 田辺に行くときに通ったことがある

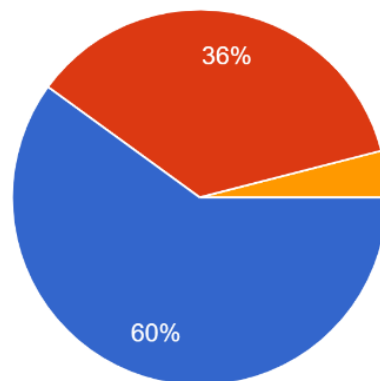
今日紹介があったみなべ町の取り組みで、特に印象に残ったものを選んでください(複数選択可)

25件の回答



今日のワークショップをきっかけに、今後みなべ町に行ってみたいと思いませんか？

25件の回答



- とてもそう思う
- まあそう思う
- どちらともいえない
- あまりそうは思わない
- そうは思わない